

**「下村観山展」開催を記念して、
東京国立近代美術館と国立能楽堂のタイアップが実現！
国立能楽堂では4月に主催公演《月間特集 下村観山と能》を開催、
東京国立近代美術館では仕舞「弱法師」の実演やミニ体験会を実施**

東京国立近代美術館(東京・竹橋)と国立能楽堂(東京・千駄ヶ谷)は、日本画家・下村観山の大回顧展「下村観山展」(会期:2026年3月17日～5月10日)の開催にあわせ特別タイアップを実施します。国立能楽堂で《月間特集 下村観山と能》と題した主催公演を4月に4公演行うほか、東京国立近代美術館では出展作品《弱法師》にちなみ、国立能楽堂より能楽師を招いた「弱法師」の仕舞実演と装束着付レクチャー、ミニ体験会のイベントを4月12日に開催します。また、観山と能の関係について解説するトークイベントの開催や、国立能楽堂主催公演(4/17分のみ)と「下村観山展」をあわせて楽しめるセット券を1月20日から数量限定で販売します。

紀伊徳川家に代々仕える能楽師の家に生まれた下村観山の作品には、重要文化財《弱法師》(前期展示)をはじめ、能をテーマとした作品が多く含まれ、観山作品の重要な要素の一つとなっています。能と近代日本画それぞれの魅力と関連性を紹介する、これまでにない能楽×日本近代美術のタイアップが実現しました。下村観山の作品に描かれた能の世界を、実際の公演や体験会を通して、より立体的にお楽しみいただけます。

是非、皆様の媒体にて、広くご紹介くださいますようお願い申し上げます。



①国立能楽堂
②「下村観山展」ポスター

特別タイアップ内容

国立能楽堂主催公演 4月《月間特集 下村観山と能》

例年2月の月間特集「絵画と能」シリーズを本展の開催にあわせ4月に拡大して特集。観山が絵の題材にした演目を特集し、能の魅力をご堪能いただけます。4月8日(水)の定例公演後には、国文学研究資料館名誉教授小林健二氏と本展担当研究員中村麗子が「熊野」をはじめとした能と観山作品の繋がりを解説する「アフタートーク」を開催します。

「下村観山展」開催記念トーク (東京国立近代美術館 講堂)

3月22日(日)に小林健二氏と本展担当研究員が下村観山と能の関係を中心に語ります。

仕舞「弱法師」装束着付実演+ミニ体験会 (東京国立近代美術館 講堂)

4月12日(日)に仕舞実演+ミニ体験会を開催します。本展出展作品《弱法師》の作品解説のあと、能楽師による装束着付レクチャー、仕舞「弱法師」実演などを行います。午前と午後の2回開催し、各回140名に無料(当日整理券配布)で参加いただけます。

能「弱法師」×「下村観山展」セットチケット

能「弱法師」を上演する4月17日(金)19時開演の国立能楽堂ショーケースと本展観覧券のセット券(5,800円、税込)を1月20日から数量限定で販売します。

イベント詳細

■国立能楽堂

国立能楽堂主催公演 4月《月間特集 下村観山と能》

＜公演開催日・内容＞

4月8日(水) 定例公演 午後1時開演	狂言「鶯」、能「熊野」★
4月11日(土) 普及公演 午後1時開演	狂言「岡太夫」、能「鞍馬天狗」
4月17日(金) 国立能楽堂ショーケース 午後7時開演	狂言「引括」、能「弱法師」★
4月24日(金) 特別公演 午後1時開演	仕舞「枕慈童」★、狂言「柑子」、能「松風 見留」

★マーク付の演目は、同じ題材で描かれた作品が本展で展示されます。

能「熊野」 《熊野観花》1894(明治27)年 東京藝術大学蔵 (前期展示)

能「弱法師」 《弱法師》1915(大正4)年 東京国立博物館蔵 重要文化財 (前期展示)

《弱法師》1918～19(大正6～7)年 四天王寺蔵 (後期展示)

仕舞「枕慈童」《菊慈童》1909(明治42)年頃 宮城県美術館蔵 (後期展示)

※前期展示(3月17日～4月12日)、後期展示(4月14日～5月10日)



③観世左近 3 回忌追善会 関根祥六「弱法師 盲目の舞」写真撮影＝前島吉裕

④《弱法師》(右隻部分)1915(大正4)年 重要文化財 東京国立博物館蔵 Image: TNM Image Archives

＜アフタートーク「下村観山と能」＞

開催日時 | 4月8日(水) 定例公演 午後1時開演 狂言「鶯」、能「熊野」の終演後

登壇 | 国文学研究資料館名誉教授 小林健二氏、

東京国立近代美術館主任研究員 中村麗子(本展担当研究員)

※アフタートークは、4月8日定例公演のチケットをお持ちの方のみご参加いただけます。



⑤《熊野観花》1894(明治27)年 東京藝術大学蔵



⑥アフタートークイメージ

チケット情報、公演の詳細はこちらからご確認ください。

[国立能楽堂](#) | [独立行政法人 日本芸術文化振興会](#)

■東京国立近代美術館

「下村観山展」開催記念トーク

開催日時 | 3月22日(日) 14:00~15:00(予定)(開場 13:30)

会場 | 東京国立近代美術館 地下1階講堂

登壇 | 国文学研究資料館名誉教授 小林健二氏、東京国立近代美術館主任研究員 中村麗子

定員 | 140名(先着順)

参加費 | 無料(観覧券不要)

イベントページ <https://www.momat.go.jp/events/20260322>

特別タイアップイベント「仕舞「弱法師」装束付実演+ミニ体験会」

開催日時 | 4月12日(日) 11:00~12:00/14:00~15:00

会場 | 東京国立近代美術館 地下1階講堂

内容 | 《弱法師》作品解説:東京国立近代美術館主任研究員 中村麗子

仕舞「弱法師」実演:松山隆之、川口晃平、小田切亮磨(シテ方観世流)

ミニ体験では、参加者のみなさんにご参加いただく体験を行います。

定員 | 各回140名、当日整理券配布 ※なくなり次第配布終了

参加費 | 無料(観覧券不要)

イベントページ <https://www.momat.go.jp/events/20260412>



⑦装束付実演イメージ



⑧装束付実演イメージ

セットチケット

能「弱法師」×「下村観山展」セットチケット

4月17日(金)国立能楽堂ショーケース正面席+下村観山展観覧券セット券

価格 | 5,800円(税込、一般のみ)

販売期間 | 2026年1月20日(火)10:00~3月1日(日)23:59

販売場所 | 下村観山展 チケットオンライン販売ページ(<https://www.e-tix.jp/kanzan/#noh>)

販売枚数 | 50枚 ※先着順、売り切れ次第終了。

[【公式サイト】下村観山展 | 東京国立近代美術館](#)

【展覧会概要】

展覧会名 | 下村観山展
会場 | 東京国立近代美術館 1F 企画展ギャラリー
会期 | 2026 年 3 月 17 日(火)～5 月 10 日(日)
休館日 | 月曜日(ただし、3 月 30 日、5 月 4 日は開館)
開館時間 | 10:00～17:00(金曜・土曜は 10:00～20:00) ※入館は閉館の 30 分前まで
お問い合わせ | 050-5541-8600(ハローダイヤル)
主催 | 東京国立近代美術館、日本経済新聞社、テレビ東京、BS テレビ東京
協賛 | ライブアートブックス
特別協力 | 神奈川県立歴史博物館、横浜美術館
協力 | 国立能楽堂、ビクセン
巡回情報 | 和歌山県立近代美術館 2026 年 5 月 30 日(土)～7 月 20 日(月・祝)

【東京国立近代美術館概要】

東京国立近代美術館は、皇居のほど近くに建つ、日本で最初の国立美術館。最大の特徴は重要文化財 18 点(うち 2 点は寄託)を含むおよそ 14,000 点の国内最大級のコレクション。19 世紀末から今日まで、日本の近現代美術を中心とする多数の名作を所蔵しています。都会の真ん中でありながら自然豊かなエリアに位置し、最上階の休憩室「眺めのよい部屋」からは、皇居の緑と丸の内ビル群のパノラマ・ビューをお楽しみいただけます。



⑨東京国立近代美術館外観

所在地:東京都千代田区北の丸公園 3-1

[東京国立近代美術館](https://www.kindai.museum/)

【国立能楽堂概要】

国立能楽堂は、能楽の保存と普及を図ることを目的として昭和 58 年(1983)9 月に開場しました。初心者でも鑑賞しやすい上演形式と多角的な公演内容により、広く一般に能楽を楽しんでいただく機会を提供しています。



⑩国立能楽堂外観

所在地:東京都渋谷区千駄ヶ谷 4-18-1

03-3423-1331(代)

[国立能楽堂 | 独立行政法人 日本芸術文化振興会](https://www.kanzan.or.jp/)

このプレスリリースに掲載の画像データをお貸出し可能です。本展広報事務局までお問い合わせください。

最新情報は公式サイト(<https://art.nikkei.com/kanzan/>)でご確認ください。

*ご紹介頂いた場合は掲載紙・誌を1部、または同録データ、URL をお送りくださいますようお願いいたします。

【本件に関するお問い合わせ先】

「下村観山展」広報事務局 担当:白井、沼澤

〒103-0014 東京都中央区日本橋蛸殻町 2-14-11 鴨下ビル 2 階 株式会社ウインダム

電話 03-5642-3767 FAX 03-3664-3833 Email: kanzan@windam.co.jp